

# 主要事業マネジメントシート

部局名 府民文化部

事業名	文化芸術祭事業費 / 担当室課 都市魅力創造局 文化課									
予算額	H24 H25	0 千円( ) 0 千円( )	0 千円( ) 0 千円( )	H26 H27要求	0 千円( ) 30,000 千円( )	0 千円( ) 15,000 千円( )	実績 H24 H25	千円( ) 千円( )	千円( ) 千円( )	
事業の優先性	<input checked="" type="checkbox"/> 重点課題【知事重点分野】(項目名: 都市魅力の創造) ) <input type="checkbox"/> 成長戦略 (項目名: ) <input type="checkbox"/> その他 (項目名: )		<input type="checkbox"/> 民間では実施不可(行政がすべき役割) <input checked="" type="checkbox"/> 民間で実施するためのインセンティブとして実施 <input type="checkbox"/> その他 (理由)商業的には難しい分野の事業も含めて一斉に発表する機会を提供し、府民に紹介しながら、文化への理解と機運を醸成することは、行政の役割として主体的に取り組む必要がある。		<input type="checkbox"/> 人口減少関係 (項目名: ) <input type="checkbox"/> 新・地震防災アクションプラン (項目名: )					
事業選択	役割分担	民間との役割分担				行政としての役割		<input checked="" type="checkbox"/> 府の役割 <input type="checkbox"/> 国の役割 <input checked="" type="checkbox"/> 市町村の役割 (理由)大阪府市の文化施策の戦略を一本化して策定した文化振興計画に基づき、府民の自主性、創造性が発揮され、文化活動が活発に行われるよう環境を整え、サポートすることが行政の役割。(府市連携事業のため)		
	事業手法	手法の妥当性	・アーツカウンシルによる文化事業の評価や分析の結果、今行政として実施しなければならないものとして、アーツカウンシルから本事業が企画提案されたもの。 ・また、国においては、2020年オリンピック・パラリンピックの文化プログラムにおいては、地域の魅力を活かした文化芸術の取組を重点支援することになっており、本事業は国の方針とも合致。							
		受益と負担	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担あり(内容・水準: 事業の企画内容により、一部イベントで入場料等が発生する可能性あり) ) <input type="checkbox"/> 受益者負担を求めない(理由: ) <input type="checkbox"/> 受益者負担になじまない							
		将来のリスク管理	単年度ごとの事業であるため問題なし。また、本事業についてもアーツカウンシルの事業評価の対象であり、将来リスクも含めた検証がなされる予定。							
	事業間調整	庁内での連携	2020年オリンピック・パラリンピックに向けたシンボルイヤーとして、来年度は中之島エリアを中心に実施される局内他課の事業と時期や事業内容を調整し、一体的な取組として都市魅力を発信。							
	他事業との整合性等	他事業との重複はなし(府市既存事業の中で対応できていないものとしてフェスティバル事業が提言されている)								
事業効果	目標・指標	(事業目標) 若いクリエイターが新しい発想で作り上げる「大阪ブランド」のフェスティバルを継続的に開催。新しいアイデアの文化プログラムを実現させ、若いクリエイターや観客を国内外から大阪へ惹きつける。 (指標) (実績) ・フェスの鑑賞者が満足できたと感じた割合⇒80%以上 ・メディアに取り上げられた数⇒15件以上					-目標に達しなかった場合の改善方策 目標に達しない場合は見直しを検討			
	コスト分析	(事業期間)	H 27 ~ H							
		(指標)			(コスト分析結果)					
	H24(フルコスト)	千円 / (分析単位) =		千円						
	H25(フルコスト)	千円 / (分析単位) =		千円						
特記事項	<事業優先性や事業選択の判断に影響を与えるような事情が新たに発生した場合に記載> アーツカウンシルの提言を踏まえた新規事業。大阪市では市長の重点事業として予算要求中。文化庁が概算要求中の「文化芸術グローバル事業」(1/2補助)を申請予定。									